

研修にかかわる調査

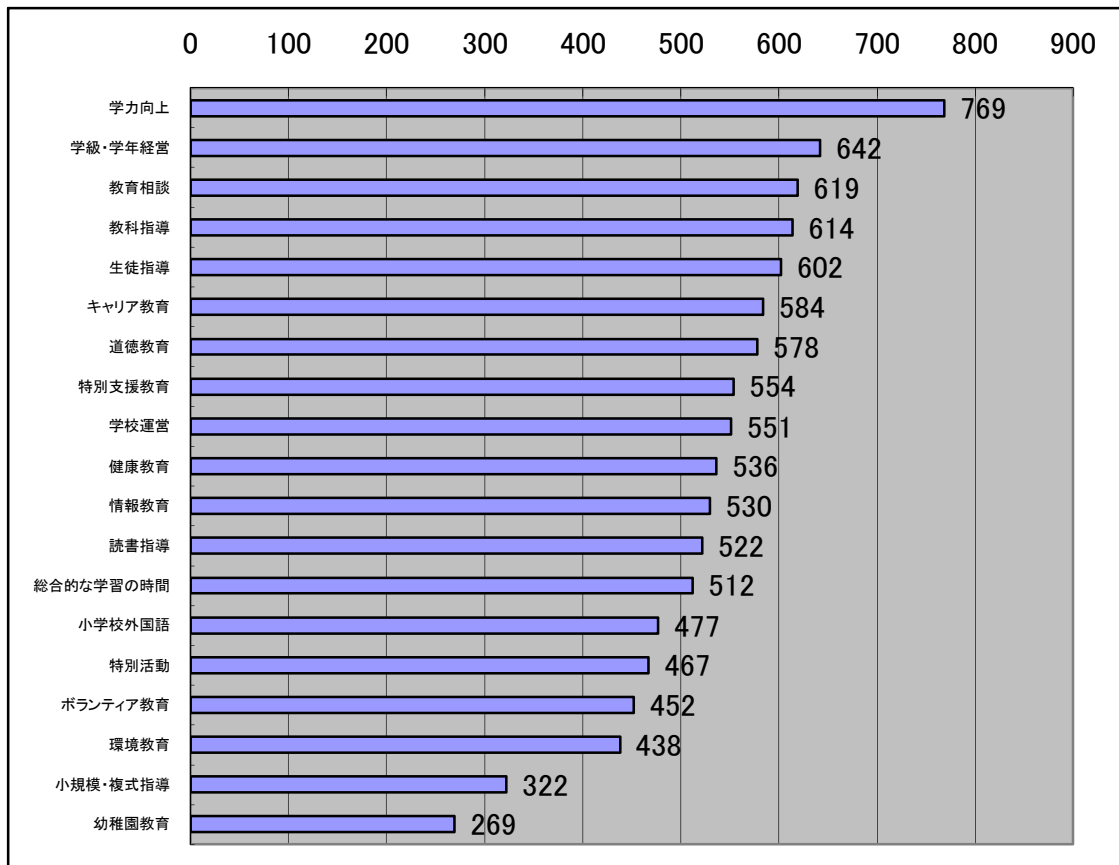
I 研修講座に関する要望

(1) 研修(キーワード毎)に関する要望(複数回答)

質問22

◆質問3～質問21の中から研修を希望するキーワードが書かれた質問をいくつか選択して回答してください。質問3～質問21まで、すべてに回答する必要はありません。選択したキーワード(質問)について、それぞれ、具体的に希望する研修内容をア～エから選んで回答してください。

研修に関する要望内容(全体)

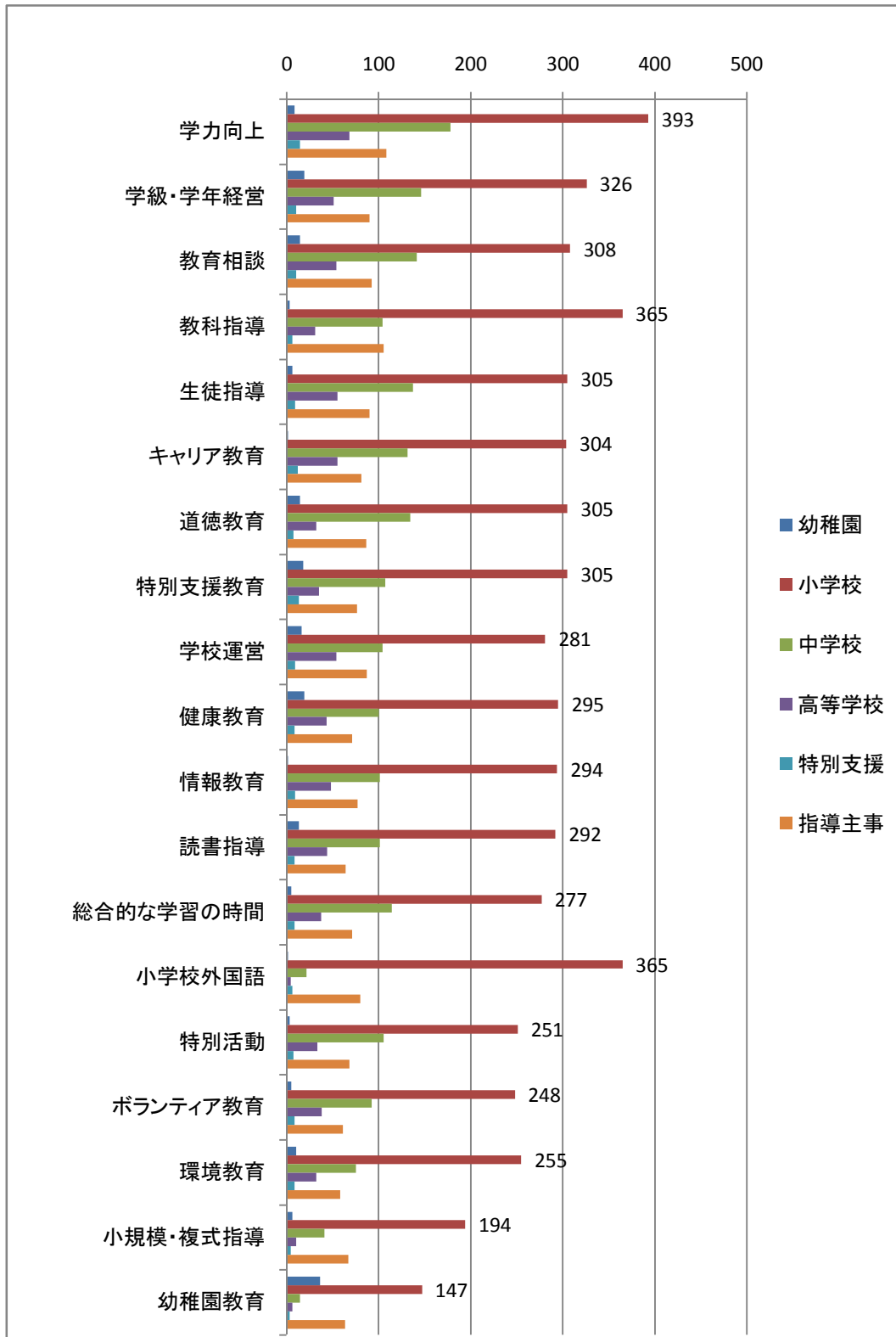


順	研究項目	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	指導主事
1	学力向上	769	8	393	178	68	14	108
4	学級・学年経営	642	19	326	146	51	10	90
16	教育相談	619	14	308	141	54	10	92
2	教科指導	614	3	365	104	31	6	105
15	生徒指導	602	6	305	137	55	9	90
14	キャリア教育	584	1	304	131	55	12	81
5	道徳教育	578	14	305	134	32	7	86
19	特別支援教育	554	18	305	107	35	13	76
3	学校運営	551	16	281	104	54	9	87
13	健康教育	536	19	295	100	43	8	71
11	情報教育	530	1	294	101	48	9	77
12	読書指導	522	13	292	101	44	8	64
7	総合的な学習の時間	512	5	277	114	37	8	71
8	小学校外国語	477	1	365	21	4	6	80
6	特別活動	467	3	251	105	33	7	68
10	ボランティア教育	452	5	248	92	38	8	61
9	環境教育	438	10	255	75	32	8	58
17	小規模・複式指導	322	6	194	41	10	4	67
18	幼稚園教育	269	36	147	14	6	3	63

結果 ・全体的に、学力向上についての研修を求める要望が最も多い。

・次に、学級・学年経営や教育相談が多い。

研修に関する要望内容(校種別)



(2) 校種別の研修(キーワード毎)に関する要望

幼稚園		
順	研修項目	回答校数
1	幼稚園教育	36
2	学級・学年経営	19
3	健康教育	19
4	特別支援教育	18
5	学校運営	16
6	道徳教育	14
7	教育相談	14
8	読書指導	13
9	環境教育	10
10	学力向上	8
11	生徒指導	6
12	小規模・複式指導	6
13	総合的な学習の時間	5
14	ボランティア教育	5
15	教科指導	3
16	特別活動	3
17	キャリア教育	1
18	情報教育	1
19	小学校外国語	1

結果・幼稚園教育が最も多い。
 ・次に、学級・学級経営が多い。
 ・健康や特別支援の要望が多いのが特徴的

小学校		
順	研修項目	回答校数
1	学力向上	393
2	教科指導	365
3	小学校外国語	365
4	学級・学年経営	326
5	教育相談	308
6	生徒指導	305
7	特別支援教育	305
8	道徳教育	305
9	キャリア教育	304
10	健康教育	295
11	情報教育	294
12	読書指導	292
13	学校運営	281
14	総合的な学習	277
15	環境教育	255
16	特別活動	251
17	ボランティア教育	248
18	小規模・複式	194
19	幼稚園教育	147

結果・学力向上が最も多い。
 ・次に、教科指導が多い。小学校外国語が多いのが特徴的。

中学校		
順	研修項目	回答校数
1	学力向上	178
2	学級・学年経営	146
3	教育相談	141
4	生徒指導	137
5	道徳教育	134
6	キャリア教育	131
7	総合的な学習	114
8	特別支援教育	107
9	特別活動	105
10	教科指導	104
11	学校運営	104
12	情報教育	101
13	読書指導	101
14	健康教育	100
15	ボランティア教育	92
16	環境教育	75
17	小規模・複式	41
18	小学校外国語	21
19	幼稚園教育	14

結果・学力向上が最も多い。
 ・次に、学級・学級経営、教育相談、生徒指導の要望が多い。

高等学校		
順	研修項目	回答校数
1	学力向上	68
2	生徒指導	55
3	キャリア教育	55
4	教育相談	54
5	学校運営	54
6	学級・学年経営	51
7	情報教育	48
8	読書指導	44
9	健康教育	43
10	ボランティア教育	38
11	総合的な学習の時間	37
12	特別支援教育	35
13	特別活動	33
14	環境教育	32
15	道徳教育	32
16	教科指導	31
17	小規模・複式指導	10
18	幼稚園教育	6
19	小学校外国語	4

結果・学力向上が最も多い。
 ・次に、生徒指導が多い。
 ・キャリアや教育相談が多いのが特徴的

特別支援学校		
順	研修項目	回答校数
1	学力向上	14
2	特別支援教育	13
3	キャリア教育	12
4	学級・学年経営	10
5	教育相談	10
6	生徒指導	9
7	学校運営	9
8	情報教育	9
9	健康教育	8
10	読書指導	8
11	総合的な学習	8
12	ボランティア教育	8
13	環境教育	8
14	道徳教育	7
15	特別活動	7
16	教科指導	6
17	小学校外国語	6
18	小規模・複式	4
19	幼稚園教育	3

結果・学力向上が最も多い。
 ・次に、特別支援が多い。
 ・キャリアが多いのが特徴的

指導主事		
順	研修項目	回答数
1	学力向上	108
2	教科指導	105
3	教育相談	92
4	学級・学年経営	90
5	生徒指導	90
6	学校運営	87
7	道徳教育	86
8	キャリア教育	81
9	小学校外国語	80
10	情報教育	77
11	特別支援教育	76
12	健康教育	71
13	総合的な学習	71
14	特別活動	68
15	小規模・複式	67
16	読書指導	64
17	幼稚園教育	63
18	ボランティア教育	61
19	環境教育	58

結果・学力向上が最も多い。
 ・次に、教科指導が多い。
 ・教育相談の要望も多い。

(3) 研修(キーワード毎)に関する具体的希望内容

1 学力向上

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
基礎・基本の定着	257	2	145	74	19	2	15
授業改善	409	2	218	71	29	10	79
家庭学習	42	4	15	7	10	2	4
評価の工夫	59	0	14	26	9	0	10
その他	2	0	1	0	1	0	0
合計	769	8	393	178	68	14	108

結果 全体にみると、授業改善が最も多く、次に基礎・基本の定着が多い。

2 教科指導

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
国語	240	0	199	16	1	3	21
社会	14	0	1	3	1	0	9
算数・数学	189	0	112	44	8	1	24
理科	23	0	3	6	4	0	10
外国語	86	0	39	21	9	0	17
音楽	10	0	4	1	0	0	5
図工・美術	6	1	1	0	0	1	3
保健体育	12	0	2	1	0	0	9
技術	5	0	0	0	0	0	5
家庭	4	0	0	2	0	0	2
その他	25	2	4	10	8	1	0
合計	614	3	365	104	31	6	105

結果 全体的にみると、国語が最も多く、次いで算数、外国語の順に多い。

3 学校運営

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
学校評価	159	8	85	28	20	4	14
地域との連携	139	6	79	33	9	2	10
人材育成	99	1	39	18	12	1	28
組織マネジメント	151	1	77	23	13	2	35
その他	3	0	1	2	0	0	0
合計	551	16	281	104	54	9	87

結果 全体的にみると、学校評価が最も多く、次いで組織マネジメント、地域との連携の順に多い。

4 学級・学年経営

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
個と集団	98	12	52	15	1	1	17
人間関係の育成	350	7	173	89	22	7	52
学級目標	4	0	1	0	0	0	3
学習意欲の向上	185	0	100	40	28	2	15
その他	5	0	0	2	0	0	3
合計	642	19	326	146	51	10	90

結果 全体的にみると、人間関係の育成が最も多く、次いで学習意欲の向上が多い。

5 道徳教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
学級における指導計画	39	2	22	7	3	0	5
豊かな人間性	213	8	111	48	20	3	23
授業の工夫	268	1	149	62	4	2	50
各校種及び学校・家庭	54	3	20	16	5	2	8
その他	4	0	3	1	0	0	0
合計	578	14	305	134	32	7	86

結果 全体的にみると、授業の工夫が最も多く、次いで豊かな人間性が多い。

6 特別活動

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	105	0	58	19	13	3	12
学級活動	213	0	124	41	4	1	43
学校行事	96	3	54	21	8	3	7
ガイダンス機能	51	0	15	23	7	0	6
その他	2	0	0	1	1	0	0
合計	467	3	251	105	33	7	68

結果 全体的にみると、学級活動が最も多く、次いで全体計画が多い。

7 総合的な学習の時間

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	75	0	30	22	11	1	11
カリキュラムづくり	154	0	97	24	7	0	26
体験活動の工夫	218	5	114	53	14	5	27
家庭・地域との連携	58	0	31	15	3	2	7
その他	7	0	5	0	2	0	0
合計	512	5	277	114	37	8	71

結果 全体的にみると、体験活動の工夫が最も多く、次いでカリキュラムづくりが多い。

8 小学校外国語

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	60	0	50	2	0	1	7
カリキュラムづくり	136	0	115	5	1	0	15
教材や指導方法	242	1	178	12	1	4	46
校内体制づくり	35	0	20	2	1	1	11
その他	4	0	2	0	1	0	1
合計	477	1	365	21	4	6	80

結果 全体的にみると、教材や指導方法が最も多く、次いでカリキュラムづくりが多い。

9 環境教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	81	2	43	11	11	1	13
カリキュラムづくり	103	1	71	19	1	0	11
教材や指導方法	200	4	117	31	16	7	25
家庭・地域との連携	51	3	23	13	4	0	8
その他	3	0	1	1	0	0	1
合計	438	10	255	75	32	8	58

結果 全体的にみると、教材や指導方法が最も多く、次いでカリキュラムづくりが多い。

10 ボランティア教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	74	1	41	10	10	1	11
カリキュラムづくり	110	0	63	31	5	0	11
教材や指導方法	137	0	86	22	8	3	18
関係機関との連携	130	4	58	29	15	4	20
その他	1	0	0	0	0	0	1
合計	452	5	248	92	38	8	61

結果 全体的にみると、教材や指導方法が最も多く、次いで関係機関との連携が多い。

11 情報教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
授業における活用	248	0	176	36	15	1	20
校務における活用	50	1	22	14	9	2	2
情報モラル	195	0	76	44	19	5	51
ハード・ソフトに関する	36	0	20	7	4	1	4
その他	1	0	0	0	1	0	0
合計	530	1	294	101	48	9	77

結果 全体的にみると、授業における活用が最も多く、次いで情報モラルが多い。

12 読書指導

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
学校図書館活用	139	2	78	23	14	3	19
読書習慣	282	4	155	59	24	4	36
年間指導計画	25	1	11	5	4	1	3
家庭・地域との連携	71	6	45	14	1	0	5
その他	5	0	3	0	1	0	1
合計	522	13	292	101	44	8	64

結果 全体的にみると、読書習慣が最も多く、次いで学校図書館活用が多い。

13 健康教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
食育	276	17	171	45	9	0	34
安全指導	36	1	16	6	7	2	4
保健指導	32	0	17	6	4	1	4
心身の健康	186	1	89	43	21	5	27
その他	6	0	2	0	2	0	2
合計	536	19	295	100	43	8	71

結果 全体的にみると、食育が最も多く、次いで心身の健康が多い。

14 キャリア教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	106	0	52	28	11	3	12
カリキュラムづくり	246	0	176	39	10	2	19
小・中・高連携	121	0	44	33	13	4	27
関係機関との連携	107	1	31	30	20	3	22
その他	4	0	1	1	1	0	1
合計	584	1	304	131	55	12	81

結果 全体的にみると、カリキュラムづくりが最も多く、次いで小・中・高連携が多い。

15 生徒指導

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
人間関係づくり	300	2	166	81	13	3	35
授業における生徒指導	80	0	41	15	4	0	20
規範意識づくり	175	3	81	37	29	4	21
危機管理	43	1	16	4	7	2	13
その他	4	0	1	0	2	0	1
合計	602	6	305	137	55	9	90

結果 全体的にみると、人間関係づくりが最も多く、次いで規範意識づくりが多い。

16 教育相談

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
予防的な教育相談	296	0	180	59	17	1	39
学校不適応	178	1	63	58	23	2	31
教育相談体制	71	1	41	14	8	2	5
関係機関との連携	73	12	24	10	5	5	17
その他	1	0	0	0	1	0	0
合計	619	14	308	141	54	10	92

結果 全体的にみると、予防的な教育相談が最も多く、次いで予防的な教育相談が多い。

17 小規模・複式指導

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
全体計画	26	1	19	3	0	0	3
カリキュラムづくり	156	3	95	21	4	1	32
小・中・高連携	90	1	55	10	5	1	18
関係機関との連携	48	1	24	7	0	2	14
その他	2	0	1	0	1	0	0
合計	322	6	194	41	10	4	67

結果 全体的にみると、カリキュラムづくりが最も多く、次いで小・中・高連携が多い。

18 幼稚園教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
幼・保・小連携	164	8	114	1	3	2	36
遊びと学び	59	13	23	5	0	1	17
家庭・地域との連携	17	3	7	3	1	0	3
協同的な学び	26	11	3	5	1	0	6
その他	3	1	0	0	1	0	1
合計	269	36	147	14	6	3	63

結果 全体的にみると、幼・保・小連携が最も多い。

19 特別支援教育

研修内容	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
校内支援体制	329	7	170	78	29	3	42
教育課程	44	5	21	10	0	3	5
指導法改善	123	3	83	13	3	6	15
交流教育	53	3	30	6	2	1	11
その他	5	0	1	0	1	0	3
合計	554	18	305	107	35	13	76

結果 全体的にみると、校内支援体制が最も多く、次いで指導法改善が多い。

2 研修の活用状況

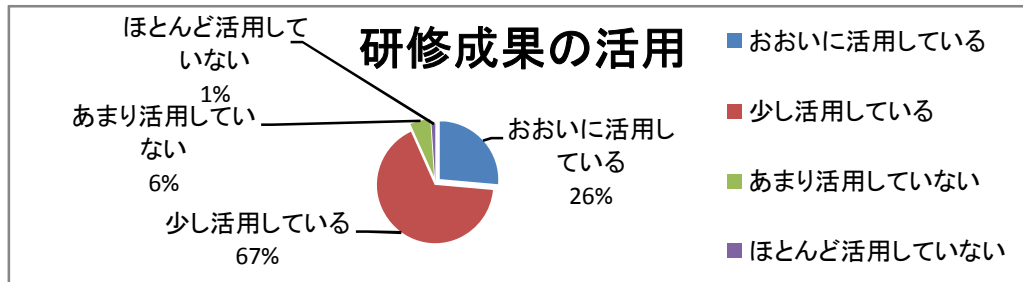
(1) 当センターで研修した成果が、学校の教育活動に活かされていますか。

質問23

当センターで研修した成果が、学校の教育活動に活用されていますか。あてはまる項目の記号を回答欄に記入ください。

選択肢	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
ア おおいに活用している	220	10	113	41	4	4	48
イ 少し活用している	557	26	278	130	50	10	63
ウ あまり活用していない	47	5	14	13	10	0	5
エ ほとんど活用していない	9	0	3	1	5	0	0
合計	833	41	408	185	69	14	116

結果 研修成果を「少し活用している」が最も多い。「おおいに活用している」と「少し活用している」を合わせると、全体の約93%を占めている。



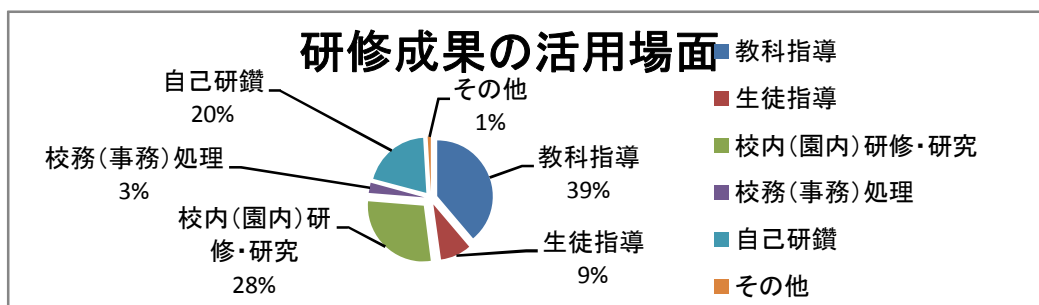
(2) 研修成果の活用場面(アまたはイの回答者)

質問24

「質問23」で、アまたはイと回答した場合にのみ答えてください。どのような場面で活かされていますか。あてはまる項目の記号を回答欄に記入ください。(複数回答可)

活用場面	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
ア 教科指導	550	1	296	129	33	4	87
イ 生徒指導	129	0	54	31	11	6	27
ウ 校内(園内)研修・研究	402	30	221	75	10	6	60
エ 校務(事務)処理	40	1	14	8	9	4	4
オ 自己研鑽	282	16	135	55	24	10	42
カ その他	13	1	6	3	1	2	0
合計	1416	49	726	301	88	32	220

結果 研修成果の活用場面では、「教科指導」(39%)が最も多い。次いで「校内(園内)研修・研究」(28%)、「自己研鑽」(20%)の順に多い。



(3) 研修成果が活用されていない理由(ウまたはエの回答者)

質問25

研修の成果を活用していない理由を、次のア～エから選択してください。

理由	合計数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援	指導主事
ア 活用する機会がなかったため	32	2	12	7	7	1	3
イ 学校(園)の実態に沿わなかったため	18	2	5	2	8	0	1
ウ 活用する環境が整備されていなかったため	12	2	2	3	4	0	1
エ その他	8	0	1	4	2	0	1
合計	70	6	20	16	21	1	6

結果 研修成果が活用されなかった理由として、「活用する機会がなかったため」が最も多い。